

# 平成 26 年度第 3 回根室市市政モニター会議【記録】

1. 日 時 平成 26 年 11 月 28 日（木）午後 6 時 30 分～午後 8 時 10 分
2. 場 所 根室市役所 3 階 大会議室
3. 出席者 【市政モニター】 8 名出席

## 【市 側】

総務部長、総務課長、広報広聴主査、広報広聴担当

総合政策部長、総合政策室長、総合政策主査

【会議進行】総務部長

【司 会】総務課長

【総合計画概要説明】総合政策主査

## 4. 開会挨拶（市長）

日頃より皆様には、市政の推進に対しまして、格別なるご理解とご支援をいただき心からお礼を申し上げます。平成 26 年度、第 3 回目の市政モニター会議に、夜間の開催にも関わらずご出席いただき、誠にありがとうございます。

私ごとではございますが、この度の市長選挙におきまして、市民の皆様から温かいご支援をいただき、引き続き、市長として、市政のかじ取りを担わせていただくこととなりました。

郷土に誇りと愛着を持ち、いきいきと安心して暮らせる「希望の根室」を、再び市民の皆様とともに築いていけることを光栄に思うと同時に、その責任の重さに改めて身の引き締まる思いであります。

また、国政の動きについてであります。11月21日に衆議院が解散され、来月14日には、衆議院議員総選挙が行われます。当市といたしましても、国の動向をしっかりと注視しつつ、市政運営に当たってまいりたいと考えております。

本日のモニター会議は、本年度、最後の開催となります。9月に開催いたしました第2回市政モニター会議では、モニターの皆様に市政モニター会議の見直しを含めて、貴重なご意見・ご提言をいただいたところであります。

本日は、モニターの皆様から多くの要望がありました「テーマ」を決めて行う内容になっており、新年度に向け、新たなスタイルの市政モニター会議の基礎となるものであります。今回のテーマは、「根室市の総合計画概要について」ということであります。

現在、平成 27 年度からスタートするこの先 10 年のまちづくりの指針となる「第 9 期根室市総合計画」の策定作業が、市民の皆様から多くのご意見等をいただき、大詰めを迎えております。

市政モニターの皆様には、是非とも忌憚のないご意見・ご提言をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 5. 市政モニター会議の開催方法について(事務局から説明)

市政モニター会議につきましては、ここ数年、各町会・団体・個人の苦情・要望等が多く出され、それに対して市側が回答している状況が続きました。

この状況を踏まえ、今年度の会議は、回数を2回から3回の開催し、第2回市政モニター会議において、モニターの皆さんに率直なご意見を伺い、今後の「市政モニター制度」のあり方等について、見直しも含めた検討をしていただきました。

第2回市政モニター会議の検討した結果、事前にテーマを決めて行うといった意見をもっと多くいただいたため、今回の市政モニター会議の開催方法については、「テーマ」を決めて市担当者が概要説明し、モニターの皆さんと意見交換を行うことと考えたところであります。

今回は、新年度に向けた試行として「根室市総合計画の概要」をテーマとし、モニターの皆さんと意見交換を行うことといたしました。

## 6. 根室市の総合計画概要説明について

- ①計画策定の趣旨
- ②社会情勢の変化
- ③根室市の将来
- ④まちづくりの基本目標
- ⑤計画推進のための基本理念と基本姿勢 など

## 7. 以下、会議詳細

### ○モニター

これまでの総合計画の中で、どのくらい目標を達成しているのか。

### ●総合政策室長

例えば、1期5カ年計画を立て、毎年見直しかけながら5年経った時点で、予定した事業数を100%として考えた場合、予定していた事業、費用面や想定人口などが達成できたかどうかで評価している。1959年の総合計画から皆さんに公表している。直近で言えば、現在の8期総合計画が来年3月に期間を終了するが、この計画では、市立根室病院の建設、介護施設の増床、学校の統廃合など、予定していた事業のおおむね8割以上が達成できたと評価している。

現在、9期の総合計画の作業を進めているが、今回は人口目標や事業の数などで評価するのではなく、市民の定住、居住など市民満足度で評価していく。

### ○モニター

達成できない2割は、どのようなことか。

●総合政策室長

市立根室病院の診療体制の充実と公共施設等の耐震化などである。

○モニター

期間の件ですが10年計画で行って、この期間で達成できないことには問題がある。ものによっては、10年必要とするものもあると思うが、5年とか期間を決めてはどうか。全ての計画を10年で行うのか。

●総合政策室長

個別に行う病院・学校の建設などは、3年から4年でそれぞれの期間があると思う。まち全体をトータルとして、大きな意味で10年として行っているが、過去の総合計画は、6期、7年で行っている時期もあった。全国に約1,800の自治体があるが、市長の任期4年または、8年で行っているところもある。当市としては10年計画で色んな課題を解決していきたい。

○モニター

ノサップ岬は、連休になると多くの方が観光にみえていますが、島を眺めたらすぐに帰る。また、市内の子供たちの姿も見えない。観光客の中には、子供連れ観光客もいる。望郷の岬公園に子供たちが遊べるよう物を作ることによって、観光客の滞在時間が増え、そして、市内の子供たちも遊びに来ることで北方領土問題にも感心が持てると思う。市内の子供たちのためにも、望郷の岬公園の有効活用（冬の公園に雪山作り、ソリ遊びなども）などを考えてほしい。

●総務部長

公園は、都市整備課で管理している。要望があったことを伝えたい。

○モニター

この計画の中で「北方領土の返還を見据えた交流拠点づくり」の一部分ですが、返還を見据えたのではなく、返還後を見据えたとの表現が適正ではないか。これを見ると返還のための目標であり、返還後のことが見えてこない。

●総務部長

現在、北方領土返還ビジョンを策定している。この中には、返還後を見据えたものも入っている。当然、このビジョンは、総合計画の中にも位置付けられている。

○モニター

保育所の件ですが、厚床・落石地区のへき地保育所は、1月から3月まで休館となっており、この期間子どもたちは自宅にいる。この3カ月間、落石地区は漁業、厚床地区は酪農と共に両親は働きながら子供を見なければいけない。この計画の中にへき地保育所を通年で行う計画は入っていないのか。

●総合政策室長

第9期総合計画は、子育てを支援する方針で行っている。へき地保育所の件については、今年5月、厚床地区の地域懇談会で、農家の方から別海町では通年化されているとの意見があった。へき地保育所の通年化については、子供の人数、制度、費用面など色々なことがあるが、担当課とも話し検討していきたい。

●総合政策部長

8年前、私も保育所を担当していた時期があった。今はわからないが以前の厚床へき地保育所は、保育士の協力を得ながら1月から3月まで自主運営を行っていたと認識している。

○モニター

昨年まで自主運営を行ってきたが、先生の見られる範囲が決まっており、2名だった人数が3名、4名と増え、また、保護者の負担も増えこともあって、今年から行っていない。

●総合政策部長

今の政策として、子育て支援には力を入れている。通年で出来ないかどうかについては、検討していきたいと考えている。

●総務課長

昔は祖父母がいて大所帯の中で子育て行っていたが、核家族が進み水産業など1年間を通し働いている方は、1月から3月に保育所が閉所になることについて非常に困っていると思う。

これからは、時代の変化を踏まえた中で、行政として考えていかなければならない。

○モニター

この計画の中で、何を優先的にやっていくことを考えることが必要だと思う。また、病院の外観はいいけど、中身が問題だと思う。

○モニター

商工業の振興の中で、空き店舗出店補助金を行っているが、店を出したいという方がいるが、空き店舗の内装をリフォームするにも、持ち主の建物の外観等が古すぎて、なかなか出来ない実情にある。市として補助金を出しているのであれば、大家さんにもハード面で補助するなど、事業を行ないたいと思っている方の後押しをすることが出来ないか。

また、緑町に店を出すにも駐車場がない。網走市の商店街道路は、一方通行になっているので、店の前に車を駐車できるようになっている。緑町もそのような整備ができないものか。根室の場合、車での移動が多く、駐車場がなければ集客が見込めない。

●総務部長

担当課に要望があったことを伝えたい。

○モニター

この総合計画は、ほぼ出来上がったのか。

●総合政策室長

昨年の4月から計画の策定作業を進め、市民の皆さんと色々と議論を重ね、市の中では、総合計画がまとまったが、12月から市民の皆さんに意見をいただき策定手順を踏まえ、来年の3月頃には出来上がる。

○モニター

どこのまちでもこのような計画は考えていると思うが、これが90%達成できれば、人口は減っていかないと思う。10年計画とするのは、無理があると思うが、目に見えるような事業であれば面白いのかなと思う。

例えば何年後には待機児童がゼロになったとか、目に見えたものを出してくれた方がいいと思う。

●総務部長

総合計画については、来月から1カ月かけて市民から意見を聞くということで、意見等が反映される期間を残している。

●総合政策部長

まとまった段階で皆さんに公表するので、意見等をいただきたい。

●総務課長

今回のモニター会議は、試行ということで行なったが、次回からは事前に資料を渡すなど、実りのある意見交換に繋げていきたいと思う。

## 7. 閉会挨拶（総務部長）

本日は、誠にありがとうございました。今回の市政モニター会議は、モニターの皆さんから第3回目のモニター会議で要望が多かった「テーマ」を決めて行う方法で開催させていただきました。

初の試みでしたので、不慣れな面も多々あったと思いますが、市長も話していただいたとおり「新たなスタイルの市政モニター会議の基礎」となるものであります。

なお、市政モニター会議の開催方法については、今後も皆さんのご意見やご提言を取り入れながら開催してまいりたいと考えております。

モニターの皆さんは、3月末までの任期となっておりますが、任期に縛られることなく、これからもどしどしご意見・ご提言等をお寄せいただきたいと思います。

本日は、長時間にわたり、貴重なご意見などをいただきありがとうございました。